

2023 Japan National Team Report ”選手”



報告者	所属クラブ ; K M C 横浜ジュニアヨットクラブ		
	学年 中三	氏名 渡辺 薫	
大会名	2023 Optimist European Championship		
開催地	Thessaloniki, Greece		
大会期間	7/15~7/22		
セールNo	3244	最終順位	111位/166人中 ブロンズフリート1位

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、海外派遣担当までメールにて送付して下さい
- JODA理事会にて確認の後に、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
 1. このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい
 2. 他国のOP艇を接近して撮影することを禁止します

気温、水温、ウエアについて	気温は体感40度前後でとても乾燥していた。水温は暖かく、日本と比べると塩分濃度が高かった。 ラッシュガード1枚で充分だった。
海面（湖面）の特徴や風の傾向	風は左海面から。右海面は降りてきたブローを抜けると風が弱くなる。お昼頃から夕方にかけて段々と大きく左に触れた。基本左突っ込みでタック数回の人々がトップだった。
セッティングで注意したこと	風が軽くて波があったのでアウトホールは少し出し気味にした。
セーリングで注意したこと	たまに風の強弱があったので、走らせ方に注意した。
海上で練習したこと	滑り、プレレース

実際のスベリはどうでしたか？	自分の理想の走りができている瞬間だけは角度もスピードも差がなかったが、技術の差はとても大きいと感じた
----------------	--

スタートは どうでしたか？	強気で、少し先のことを予測しながらラインに並べている時はいいスタートが出来た。
コース戦略は どうでしたか？	左突っ込みをしたくても他の人もみんな同じ考えだから難しかった。
自分より上位の選手 との違いは？	単純な技術差と乗り込み量、切り替えの早さ。
国内の練習で 役立ったこと	滑り
国内の練習で 足りなかったこと	どれももっと突き詰めておかないといけなかった。特に滑りとスタート
印象に残った 外国選手は？	ESP 3400 Nikko Palou Espiinar
行く前と、行ってか らで違ったことはあ りましたか。	セーリング技術と普段の過ごし方
今後の 課題と目標は？	課題は山だらけですが、あえて言うなら滑りとスタートです。 東日本優勝を目指して頑張ります。
JODAへの要望	
その他	

ご協力ありがとうございました
JODA海外派遣委員会